

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
1	令和新政 代表 20番 小倉靖幸 予定日時 3月6日(月) 10:00~11:00	1 総合計画につ いて	1 総合計画の具体的な進め方について	ポストコロナを見据えつつ、経済活動が正常化に向けて動き出している中、総合計画の策定から2年目を迎えます。施策間の優先順位を決定しながら、事業を遂行していくことなどが必要ですが、今後の総合計画の進め方について伺います。	
			2 人口減少対策について	本市の人口減少対策としては、定住人口を維持するとともに、他市、他県からの転入者を増加させることが重要であります。限られた財源の中、人口減少に歯止めをかけるためには、人口減少対策に資する施策を絞り込み、重点的に取り組むべきと考えますが、見解を伺います。	
		2 市政運営につ いて	1 予算編成について	令和5年度予算は、石井市政2期目の初年度として、将来ビジョンの実現に向けた重要な予算であると考えます。ポストコロナを見据えた中で、社会経済活動との両立を図り、将来都市像の実現に向け、取り組む予算案であると思いますが、どのような考えを持って予算編成を行ったのか伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 経営改革について	令和5年度は、これまでの取組を踏まえて、「第3次君津市経営改革大綱」を策定していくとしていますが、想定している取組等を伺います。また、経営改革を断行するためには、市役所を支える職員一人ひとりが変わっていく必要があります。日本一チャレンジする市役所を目指し取組を進めるとのことですが、どのような人材育成や組織改善を行おうとしているのか伺います。	
		3 将来を支える産業都市基盤の整備について	1 君津インターチェンジ周辺の効果的な活用について	君津インターチェンジ周辺の新たな産業の受皿づくりに向け、土地利用構想の策定に取り組むとのことですが、現在の進ちょく状況及び今後の展開について伺います。	
			2 君津駅周辺のリニューアルについて	本市の玄関口とも言える君津駅周辺について、生活サービスが効果的に受けられる中心市街地を目指し、住みやすい都市へリニューアルしていくとありますが、どのような未来を描こうとしているのか伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			3 公共施設マネジメントについて	施政方針において、「個別施設計画」の見直しや、民間活力の効果的な導入等に向けて取り組むとのことですが、公民館や保育園など市民生活に密着した多くの公共施設をどのように管理し、更新していくのか、今後の進め方を伺います。	
		4 子育て世代が 住みやすいまち について	1 子育て世代に対する施策について	国では、子どもに関する諸課題に一元的に対応する機能を持ったこども家庭庁を創設するなど、政府の仕組みや組織、子どもの年齢によらないスムーズな支援が期待されます。本市でも今回の施政方針では、子ども子育て分野の施策にかなりのボリュームを割いておりますが、本市独自の施策、特色ある取組や今後の施策展開などについて伺います。	
			2 高校生世代までの医療費無償化拡大について	未来を築く施策として、子育て、教育の充実を最優先に捉えて予算を投じるなど、少子化対策や教育環境の整備に全力で取り組まれるとの決意を示されました。現在、子育て支援に資する中学生までの医療費の無償化事業を実施し成果を挙げていると認識しております。これをさらに高校生世代まで拡大することですが、その概要を伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
2	創政会 代表 16番 高橋 明 予定日時 3月6日(月) 11:15~12:15	1 経済と環境が 調和したまち	1 農林業振興について	農林業振興に向けた施策の中で、農地の保全管理は特に重要なものであり、農業の振興なくして地域の振興はないと考えています。将来にわたって農業を発展させていくためには、農地を効率的に利用することが必要不可欠です。また、森林は国土の保全や水源かん養、地球温暖化の防止、木材をはじめとする林産物の供給など多くの機能を有しており、市民生活に深く関わっています。一方で、災害等による樹木被害や間伐等の手入れがされていない森林も見受けられ、道路付近では通行に支障を来すことが懸念される場所もあります。これらの問題に対処するため本市では事前伐採を実施しており、林業事業者や電力事業者との連携が必要であると考えます。これら農林業振興に関する施策について、本市の取組を伺います。	
		2 ともに創る次 世代につながる まち	1 地域拠点づくりについて	人口減少や少子高齢化の進展により、地域コミュニティや生活サービスの機能低下が懸念される中、多様な地区の特色に応じた拠点を形成し、まちの活性化を図ることが必要と考えますが、各地区の拠点づくりは何を主眼として整備していくのか見解を伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		3 行政マネジメントについて	1 職員の意識改革について	令和5年度君津市総合計画実施計画(案)の概要において、組織力・生産性を高めるために「エンゲージメント」の概念を用いて意識改革を行うとされています。仕事に対する誇りや愛社精神を醸成し、職務への満足度を高め、目標を成し遂げた時の達成感や目指すビジョンを組織全体で共有するために「エンゲージメント」を活用するものと認識していますが、効果と期待するものについて伺います。	
			(関連質問) 1 定年前再任用短時間勤務職員の登用について	定年年齢が60歳から段階的に65歳まで引き上げられることに伴い、定年前再任用短時間勤務職員の任用等、職場内の活性化につながる職員の登用が期待されますが、現時点での人材活用方法を伺います。	15番 保坂好一

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) 2 離職率の低減について	「日本一チャレンジする市役所」を掲げる本市において、人材育成が最も重要であると認識していますが、専門的な知識を有する技術職やこれまで様々な部署で経験を積んだ中間管理職の離職が目立つ現状について、どのように感じているか伺います。	15番 保坂好一
			(関連質問) 3 地方公務員の副業・兼業について	2019年3月に国家公務員の公益的活動の副業が解禁され、同年11月には地方公務員の副業についても実質解禁されました。市民生活の向上を図るうえで公益性が高い地域貢献活動を副業として取り入れることは、地域の活性化や、職員のモチベーション向上にもつながると考えますが、副業・兼業についての考え方を伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
3	公明党 代表 10番 佐藤葉子 予定日時 3月6日(月) 13:15~14:15	1 こどもまんな か社会の実現に 向けて	1 「こども基本法」の理解と子どもの意見を 聴く体制整備について	令和4年6月に成立した「こども基本法」は、 子ども政策を推進するうえで基盤となる重要な法 律です。同法には「全ての子どもは個人として尊 重され差別的な扱いを受けない」、「全ての子ど もは自分に関する事柄への意見表明や社会参画の 機会を確保される」、「全ての子どもの意見が尊 重され最善の利益が優先して考慮される」といっ た基本理念が明記されました。本市の「こども基 本法」の認識と周知、子どもの意見を聴く仕組み づくりについて見解を伺います。また「こども食 堂」の開設支援や公民館更新時に児童館機能を備 えるなど、子どもの居場所づくりも計画的に進め るべきと考えますが、見解を伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 ライフステージに応じた支援の充実について	<p>国では「こども家庭庁」を創設し、子どもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする「こどもまんなか社会」に向けて本格的な運用が始まりますが、本市の切れ目のない子育て支援の司令塔部局はどこになるのか伺います。また、特に手厚い支援が必要な在宅育児に対して、一時保育の拡充や家事育児支援の創設など伴走型支援のさらなる充実と、その実効性を高める経済的支援の実施について伺います。</p> <p>社会に巣立つまでが子育てです。円滑かつ着実に相談支援機能を果たすためには、子育てに関する情報を必要としている方にプッシュ型でわかりやすくタイムリーに届けることが重要です。市民が日常的に利用しているLINEを活用して妊娠・新生児期から高校生までの情報発信をすることにより、将来的な相談や支援の見通しが立ち、子育ての安心につながると考えますが、導入について見解を伺います。</p>	関連質問議員
			(関連質問) 幅広い世代を対象とする健康づくりについて	高齢者の健康増進施策に加えて、未来をつくる子育て世代などが安心して暮らしていくための健康づくりが求められています。また、新年度にあたり、市民の健康づくりに向けたDX等を活用した新たな取組等があれば伺います。	9番 高橋健治

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			3 小中学校の教育環境の充実について	<p>1 学校は子供たちが1日の大半を過ごす生活の場であり、安全安心な施設整備は最優先課題です。学校再編基本計画と整合を図りながら必要な改修をしていくとされていますが、学校再編第3次実施プログラムの先延ばしは施設整備にも影響します。学校再編第3次実施プログラムの進ちょく状況と学校施設総点検結果等を踏まえ、個別施設計画第1期（～令和12年度）の学校施設の改修計画をどのように推進していくのか、そのプロセスと公表時期について伺います。</p> <p>2 全国の小中学校で、不登校となる児童生徒数は増加傾向にあり、本市も例外ではありません。2017年2月施行の「教育機会確保法」に基づき、市としても学びや居場所の選択肢を増やしていかなければならないと考えます。個別施設計画によると「きみつメイト」は機能の継続を維持しながら、学校再編に伴う学校施設の転用や、公民館の再整備に伴う建物の複合化等の中で複合化できる施設と時期を検討するとされています。「きみつメイト」の機能拡充やオンライン授業の体制整備など、不登校児童生徒への教育機会の確保について見解と検討状況を伺います。</p>	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		2 文化・芸術によるまちづくり推進について	1 多くの人が文化芸術に親しめる環境づくりについて	文化芸術は、人々に安らぎや活力をもたらし、その生活を豊かで充実したものにする力を持っています。文化芸術に親しめる環境を整備することは、魅力あるまちづくりに欠かせません。また近年、観光や産業と連携して「社会的・経済的価値」を生み出すものとしても注目されています。千葉県では、令和4年3月に「千葉県文化芸術推進基本計画」を策定し、その振興を図っています。本市においても文化芸術推進基本計画を策定し、総合的・計画的に文化芸術によるまちづくりを推進すべきと考えますが、見解を伺います。	
			2 子どもたちが文化芸術に触れる機会づくりについて	次代を担う子どもたちが、多様な文化や芸術に触れる機会を増やすことは、子どもたちの豊かな感性を育み、豊かな心を育成し、子どもたちの成長や地域の発展に欠かせないことです。また、文化を担う人材の育成にもつながります。市及び学校教育での取組について伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) 地域学習の質の向上について	地域の歴史や文化を学ぶことは、地域への愛着を深め、地域を大切にしていこうという心情を育てます。歴史・文化財マップのデジタル版の作製や教材としての活用方法を学校と協力して研究・開発し、本市の地域学習の質をさらに高めていくことが必要と考えますが、見解を伺います。	11番 野上慎治
			3 文化財や文化遺産の保存及び活用について	本市の文化財の保管施設は、老朽化が進み、新たな文化財の保管ができない状況です。また、地域においては旧家の取壊しなどにより、貴重な文化財が失われかねない状況です。デジタルでの保存など、文化財の保管方法を見直すとともに、展示場所を増やして、多くの市民の目に触れることが大切であると考えますが、見解を伺います。	
		3 地域の特色を生かしたまちの活性化について	1 市民協働のまちづくりを進める仕組みについて	施政方針では、「まちづくりに意欲的に取り組む新たな協議会の設置に向け、条例を見直し、市民と行政の協働により地域の活性化を目指す。」と述べておられますが、新たな協議会の位置づけや行政の支援体制をどのように構築されていくのか伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) まちづくり協議会の進め方について	市民協働のまちづくりに向けて、具体的にいつからどのようなことに取り組みられるか、また、活動にあたっては、資金が必要となりますが、どのような支援を考えているのか伺います。	11番 野上慎治
		4 豊かで住みよい環境づくりについて	1 環境配慮行動を促す取組について	日本は2030年までに温室効果ガス排出量を46%削減(2013年比)することを米国サミット(2021年)で表明しています。期限まで残り8年と迫っているなか、日本の温室効果ガス排出源の6割以上が衣住食の分野です。国や企業の努力だけでは難しく、国民一人ひとりに意識してもらうことが必要です。地域のグリーントランスフォーメーションについて、どのように考えているのか、また、市民のライフスタイルの転換に対する取組について伺います。	
			2 市民の防災意識向上について	平成7年1月の阪神・淡路大震災や平成23年の東日本大震災、また本市においては令和元年房総半島台風と多くの災害を目の当たりにし被害も受けました。首都直下地震等の災害の備えも進めなくてはなりません。地区防災計画や災害時避難行動要支援者に対する個別計画、地域別防災訓練の実施など、市民の防災意識の向上に向けた取組と市の関わりについて伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>1 地域別避難訓練について</p>	<p>災害の規模が大きければ大きいほど、自助・共助が必要となります。自分自身を災害から守るため、また、周囲の人を災害から救うためにも、地域の人たちとの交流が図られる地域防災訓練は非常に有効であります。積極的に参加していただくため、地域の祭りやフリーマーケットなど楽しみの中での一つのイベントとしたり、机上訓練やインターネットを活用するなど、様々な手段を講じて実施してはどうかと考えますが、見解を伺います。</p>	<p>9番 高橋健治</p>
			<p>(関連質問)</p> <p>2 家具転倒防止対策について</p>	<p>君津市国土強靱化地域計画、アクションプラン編において住宅における耐震化率は平成30年度88%であり、令和7年度95%を目指すとしており、木造住宅耐震化促進事業により耐震化の促進を図るとしてしています。家具転倒防止対策としては、家具・大型家電の転倒防止対策の重要性について啓発を行うとしてしています。県内においては18市町村において、対象者や支援内容は異なるものの家具転倒防止対策支援事業が展開されています。本市において支援事業を行う考えはあるか伺います。</p>	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
4	きみつ未来 代表 21番 磯貝 清 予定日時 3月6日(月) 14:30~15:30	1 令和5年度施政方針について	1 「経済と環境が調和したまち」について	<p>1 経済は地域の暮らしの基盤であることから「君津市商工・観光アクションプラン」に基づき、地域経済の好循環に向けた取組を加速させ、地方創生の実現を図りつつ、「環境グリーン都市」宣言を踏まえた各種環境施策を推進していくとしていますが、短期的・中期的な考え方や実行体制について伺います。</p> <p>2 君津インターチェンジ周辺の土地利用構想の策定に関して、今日までの検討や課題克服に向けた折衝活動の経緯、また、策定に当たっての懸案事項及び今後の活動展開について伺います。</p> <p>3 新たな観光客誘致に向け、鹿野山九十九谷展望広場整備にかかる具体的な手法の整理等を行うとしていますが、何をどのように展開しようとしているのか伺います。</p> <p>4 ふるさと納税の返礼品充実に向けた取組や効果的なシティプロモーションの展開についてアイデアはあるのか伺います。</p>	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 「誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち」について	健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目指し、自分の健康に対する興味関心を高め、自己管理に役立ててもらうために、体組成計の設置について見解を伺います。	
			(関連質問) スポーツの推進について	令和5年度からスタートする「第2期君津市スポーツ推進計画」に基づき、全ての市民が身近な場所で気軽にスポーツを楽しみ、スポーツを通じた交流による地方創生や地域共生の醸成に向け、各種施策に取り組むとしておりますが、スポーツ施設の今後の整備方針について伺います。	7番 石上 墨
			3 「安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち」について	令和5年度から第3子以降の給食費無償化を実施しようとしておりますが、完全無償化をした場合の年間費用をどの程度と試算しているのか、またその財源確保の考え方や実行姿勢について伺います。	
			(関連質問) 学校再編第3次実施プログラムについて	学校再編第3次実施プログラムについて、よりよい教育を目指す適正配置と適正規模を踏まえた具体的な再編計画の明示時期、それに伴う通学路や学区変更等、児童生徒数の将来動向等を踏まえた、これまでの検討経緯や懸案事項解決に向けた経過について、改めて見解を伺います。	7番 石上 墨

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			4 「快適で安心して暮らせるまち」について	「君津市地域公共交通計画」の策定スケジュールや具体的中身について現時点で示せる事柄について伺います。	
			5 「ともに創る次世代につながるまち」について	まちづくりの原点は、市民がいきいきと活躍する地域コミュニティであり、地域における市民の自主的な活動支援を強化するため、「行政センター」を「市民センター」に変更し、市民と行政の協働による取組を推進していこうとしておりますが、具体的な組織体制、目的、活動やその推進方法について伺います。あわせて市民の皆様がいつでもどこでも必要な時に行政サービスを受けることが可能なデジタル市役所の実現と地域全体のデジタル化の展開方法、市民センターのデジタル化についても見解を伺います。	
			6 4つの戦略的プロジェクトについて	このプロジェクトの短期、中長期の到達レベルと取組プロセスを具体的に伺います。	
			7 徹底した経営改革の実施について	総合計画の将来都市像は、市民の皆様一人ひとりの幸せを形づくることを意味しており、この実現のためには市役所もさらなる変革と創造が求められる中、再任用職員、定年延長に伴う業務インセンティブの確保について期待するものでありますが、見解を伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		2 主要計画及び 財源確保の取組 について	1 スポーツ施設整備について	1 内みのお運動公園を核とするスポーツ施設整備に関して、平成23年に君津市議会「総合スポーツ施設等調査特別委員会」からの提言に対する検討状況について、また総合型地域スポーツクラブの設立についてはどうなっているか伺います。 2 内みのお運動公園内グラウンド整備と同駐車場管理体制の変更、体育施設環境改善等、事業目的を明確にしてクラウドファンディングにより取り組むことも肝要と受け止めておりますが、見解を伺います。	
			2 公共施設利用に関する受益者負担について	公共施設等総合管理計画で明確にされていた公共施設利用に関する受益者負担の取組について、どのように検討がなされているのか伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
5	かがやき君津 代表 17番 橋本礼子 予定日時 3月7日(火) 10:00~11:00	1 財政運営につ いて	1 歳入・歳出の見通しについて	本市の令和5年度一般会計の予算規模は、当初 予算としては過去最大となった令和4年度に次ぐ 規模となっており、以前と比べ予算規模は拡大傾 向にあるように見受けられます。施政方針におい ては、市税収入について大幅な増収を期待するこ とはできないとしていますが、今後の歳入・歳出 の見通しについて伺います。	
		2 地方創生の推 進について	1 地方創生を加速化する君津市DX推進計画 について	国では、全国どこでも誰もが便利で快適に暮ら せる社会を目指し、昨年末に、デジタルの力を活 用した、地方の社会課題を解決する施策の方向性 を示した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」 を策定しました。本市においても、国の方針を踏 まえ、人口減少や少子化対策、過疎化、地域産業 対策等、様々な分野においてDXを推進すること により、各種取組を実施し、地域経済の活性化と 魅力的な地域づくりを進め、地方創生を加速化し ていく必要があります。国の「デジタル田園都市 国家構想総合戦略」との整合を図り、デジタルの 力を活用した地方の課題解決に向けた君津市DX 推進計画の今後について伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 清和地区拠点施設整備について	<p>学校統合後の旧秋元小学校は、ファシリティマネジメントの推進の観点や、新たな地域のシンボルとなるよう本市の先行モデルとして整備が進められています。公民館、行政センター、保育園の機能を統合した地域拠点として、期待と希望を持って地域住民とともに開館を待ち望んでいますが、現在の進捗について伺います。また、市民センターを設置し、まちづくり協議会を設立していくとのことですが、どのような展開を考えているか伺います。</p>	
		3 「経済と環境が調和したまち」について	1 君津市農業振興計画について	<p>施政方針にある農業振興については、君津市総合計画における一つの柱である、「経済と環境が調和したまち」にも位置付けられており、経済活動としての価値に加えて、環境や教育にも関連のある産業として、本市において重要な位置づけがなされています。本年度、新たな農業振興計画の策定が進められていますが、策定の趣旨やその経緯、また、新たな計画における重点的な施策や特徴的な点について伺います。</p>	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		4 「誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち」について	1 相談窓口体制の整備について	複雑化・複合化する窓口相談に対し、より包括的な相談支援体制が求められています。国では地域共生社会の実現に向け、市町村の重層的な支援体制の構築への支援を行っていますが、その内容について伺います。また、地域における障害者相談支援の中核的な役割を担うべく、令和3年8月に設置した基幹相談支援センターの機能を充実していくとのことですが、さらなる相談支援体制の強化、拡充に向けて、どのように取り組んでいくのか伺います。	
			2 介護保険と障害福祉サービスの連携について	市民の抱える生活課題やニーズの多様化・複雑化による複合的な問題に対し、介護保険と障害福祉両方のサービスが連携し、同じ事業所で受けられる「共生型サービス」が解決策の一つとして考えられます。障害者が65歳以上になっても、継続的な支援を受けられ、地域で安心して生活するために必要な支援だと思いますが、共生型サービスにおける本市の現状と支援について見解を伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		5 「安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち」について	1 新たに整備する市立保育園の特色について	本市では、保育の質の向上及び受皿の整備、また、多様な保育サービスの提供に向けて、公立保育園の民営化や（仮称）貞元保育園の建設、小規模保育園の新規開設等が進められてきました。清和保育園については、旧秋元小学校を活用した拠点施設への複合整備が進められています。施政方針においては、認定こども園への移行に取り組むとのことでしたが、その経緯について伺います。	
			2 教育環境の充実について	これまで本市では、「学校再編基本計画」に基づき、「活力ある魅力的な学校づくり」を柱として、適正規模のみならず、小中一貫など、特色のある教育として新たな時代に即した学校づくりに取り組み、教育環境の充実を目指してきたと認識しています。近年、GIGAスクール構想など、急速な情報化社会への対応、コロナ禍の影響も陰を落としているとされる不登校児童生徒の増加、いじめ問題や、多様性を認める人権の問題など、子どもたちを取り巻く教育環境も大きく変化しています。「活力ある魅力的な学校づくり」は重要であると考えますが、市は今後どのような展開を考えているのか伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		6 「快適で安心して暮らせるまち」について	1 魅力あふれるまちづくりについて	令和5年度から君津市都市計画マスタープラン及び君津市立地適正化計画がスタートし、新時代のまちづくりに着手していくものと考えます。施政方針では、君津駅周辺のリニューアルをはじめ、魅力あふれる持続可能な都市づくりに向け、各種施策に取り組んでいくとしていますが、その取組について伺います。	
			2 防災・減災の取組について	全国各地で自然災害が頻発・激甚化している中、令和5年度の総合計画実施計画では、災害により致命的な被害を負わない「強さ」と速やかに回復する「しなやかさ」を備えた、安全安心に暮らせる強靱なまちを目指すとして、「地域防災力向上事業」や「避難行動要支援者支援事業」などがあげられています。これらの事業を通して、安全安心に暮らせる強靱なまちをどのように実現していくのか伺います。また、君津市国土強靱化地域計画に掲げられている災害時の事業継続計画、いわゆるBCPに関する取組について伺います。	

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	2番 齋藤利生 予定日時 3月7日(火) 11:15~12:00	1 農業施策について	1 農業用水の安定確保について	平成30年に小糸川水系の農業用水を担う三島ダムの洪水吐で漏水が発生してから5年目を迎えます。本市の基幹産業である農業において、農業用水の安定供給は農業経営の安定を図るうえで大変重要と考えますが、見解を伺います。
		2 選挙の投票率向上対策について	1 選挙ポスター掲示場の設置場所及び設置方法について	選挙ポスターの掲示場の設置については、公職選挙法第144条の2第3項に、「市町村の選挙管理委員会が、投票区ごとに政令で定める基準に従い、公衆の見やすい場所に設置する。」と規定されています。本市では、市内204か所に掲示場を設置していると聞いていますが、設置数や設置場所等について、規定どおりの設置がなされているのか伺います。また、設置方法についても、最善の方法により設置されているのか伺います。
			2 期日前投票所の設置について	本市での期日前投票は、これまで市役所本庁舎、公民館、上総地域交流センターで実施しています。さらなる投票率向上のためには、若者や通勤通学者が投票しやすい場所に期日前投票所を設置することも必要と考えますが、見解を伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 スクールバスの今後の運行方針について	1 学校再編を契機としたスクールバスの運行について	令和元年から順次、運行を開始しているスクールバスは、現在、国の補助金を活用しながら、市内5校で24台が稼働しています。国の運行補助期間の期限も最大5年間であり、中でも周東中学校のスクールバスについては、令和5年度をもって終了すると伺っています。残り4校についても、順次、補助対象期間が終了する中、令和6年度以降のスクールバスの運行に対する考え方について伺います。
		4 住宅政策について	1 住生活基本計画の策定について	人口減少や少子高齢化のさらなる進行への対応として、空き家対策や居住支援への取組などが重要な課題となっています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うライフスタイルの変化による住み方や働き方に対するニーズの多様化への対応、自然災害の頻発・激甚化に対する安全・安心の確保、さらには脱炭素社会の実現に向けた良質な住宅ストックの構築にも積極的に取り組んでいく必要があります。こうしたことから、社会の変化や多様化する価値観に対応した豊かな地域社会と住まいの実現を図るため、住宅施策を総合的かつ計画的に推進する君津市版住生活基本計画を策定する必要があると考えますが、見解を伺います。あわせて、近隣市の策定状況について伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	6番 村上幸人 予定日時 3月7日(火) 13:00~13:45	1 防災について	1 令和元年房総半島台風からの防災の取組について	長期にわたる停電と断水、電話やネットワーク等の通信障害を引き起こした、令和元年房総半島台風をはじめとした一連の風水害から3年半が過ぎようとしています。これらの災害からは、様々な課題や教訓を得たと思いますが、これまでにどのような対策を講じてきたのか伺います。また、この3年半の間、感染症やDXの推進等社会的な変化も起きている中、今後の新たな取組について伺います。
			2 君津市避難行動要支援者避難支援計画について	市では災害発生時に、特に支援を要する避難行動要支援者への避難支援体制の整備を図ることを目的に、君津市避難行動要支援者避難支援計画を令和3年に策定していますが、計画の中では、一人で避難することが困難な方について、誰がどのように避難支援を行うかをあらかじめ定める個別避難計画を、地域の方々を中心に作成することとしています。個別避難計画の策定には課題も多く、全国的に策定が進んでいないものと認識していますが、本市における個別避難計画の策定状況について伺います。
		2 河川整備について	1 小糸川の環境整備について	小糸川は二級河川であり千葉県管理ではありますが、災害時における氾濫対策や流竹木等の撤去などの環境整備、危険箇所などの対策について、防災の観点からどのように千葉県に改善要望し、その結果としてどのような対策が講じられているのか伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 高齢者福祉について	1 高齢者のごみ出しへの支援について	市内の一部地域では、地域全体で高齢化が進み、住民同士での助け合いが難しくなり、自宅から離れたごみステーションへのごみ搬出や家財等を処分する際に、粗大ごみなどを家から運び出すことが困難な状況となっている事例が多く見受けられます。今後、さらなる高齢化が想定されており、このような状況に対する支援策が必要だと考えますが、見解を伺います。
			2 高齢者の生きがいや簡単な就労機会を提供できる場所づくりについて	介護施設や病院等でのサービスや治療の提供を受けながらも、新たな生きがいづくりや、簡単な就労の場を求める高齢者が近年増えています。そのような中、地域でいきいきと生活できるまちづくりの実現のためにも、高齢者が集まり、交流を図りながら、生産や簡単な就労の機会を提供できるような場所づくりが新たに必要だと考えますが、見解を伺います。
		4 スポーツ振興について	1 スポーツ振興による地域活性化について	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための自粛生活により、これまで以上に運動やスポーツの必要性、重要性が再認識されています。近年ではスポーツによる地域再生についても関心が高まっていることから、今後、スポーツの持つ力を活用した地域活性化について、市の考え方を伺います。
			2 スポーツ関係団体との連携について	スポーツによる地域の活性化において、地域との関わりは非常に重要です。今後、体育協会や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団など各スポーツ関係団体とのさらなる連携強化が必要となると考えますが、見解を伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		5 再生エネルギーについて	1 太陽光発電への支援策と地域活性化について	本市では、令和3年9月に「環境グリーン都市」を宣言し、オール君津でカーボンニュートラルを目指すこととしています。が、国においても昨年秋に、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」として、国民・消費者の行動変容・ライフスタイル変革の具体的なアクションを促しており、太陽光発電の設置についても提案しています。そこで本市における太陽光発電の設置に係る支援策についての現状を伺います。あわせて、太陽光発電に限らず、脱炭素の取組を通して地域の活性化が図れるような取組を行うことが有意義と思いますが、見解を伺います
		6 教育環境の整備について	1 周西の丘小学校施設整備について	君津市学校再編第2次実施プログラムに基づき、今年度、周西の丘小学校が開校しました。新校舎は旧坂田小学校を整備のうえ使用すると伺っていますが、新たな校舎の施設整備にあたり、どのような特徴や方向性を持って進めていくのか考え方を伺います。
			2 通学路安全対策について	一昨年、八街市において、下校中の児童が死傷するという痛ましい交通事故があり、全国的にも通学路の安全確保に取り組んでいるところです。そこで本市の通学路安全対策への取組について伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	18番 三浦道雄 予定日時 3月7日(火) 14:00~14:45	1 市長の政治姿勢について	1 施政方針について	<p>1 2期目にあたっての所信表明及び新年度に向けての施政方針を伺い、「日本一チャレンジする市役所」を目指す意気込みを感じています。その一方で疑義を感じた施策等もありました。そこで市長に伺いますが、これだけは何としてもやり遂げたいという施策は何なのかお聞きします。</p> <p>2 施政方針では、本市の将来都市像「ひとが輝き 幸せつなぐきみつ」の実現のため、市政の主役である市民の皆様が、誰一人取り残されることなく、自分らしく人生を輝かせ、いきいきと暮らせるまち、一人ひとりの幸せが多くの人に広がり、そして次世代にも繋がっていく、持続可能なまちづくりを推進していますが、具体的にどのようなイメージを持っているのか伺います。</p>
			2 経営改革について	<p>本来、地方自治体固有の責任を民間委託や広域連携行政に委ねるようになってきたのは、小泉政権時代に「官から民へ」の構造改革が押し付けられたからではないかと考えますが、認識について伺います。</p>

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 教育行政について	1 小中学校の給食費の完全無償化について	高校卒業までの医療費無償化を本年10月から実施予定とした決断については評価するものです。一方で、なぜ小中学校の学校給食費無償化の決断ができないのか、見解を伺います。
		3 福祉・医療行政について	1 高い国民健康保険税の大幅引下げについて	12月定例会で、高い国民健康保険税の大幅引下げに向けた動向について伺い、近隣市と情報交換等を行っていくとの答弁を頂きましたが、その後の情報交換等の実施状況について伺います。
			2 社会保障制度の拡充について	これまで、介護保険料の負担増やサービスの後退、また、年金や生活保護費の減額などがあつた中で、現在も続いている物価高騰は市民の生活に大きな影響を与えており、市民からは悲鳴があがっています。住民税非課税世帯等を含む低所得者、生活困窮者に対する市の独自支援策はあるのか伺います。
		4 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	最近は頻繁にダンプカー等の往来があり、通行車両が増えてきていると感じています。同社の現在の動向等について伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	14番 下田 剣吾 予定日時 3月8日(水) 10:00~10:45	1 施政方針について	1 政府、国会等への要望、要請活動の充実について	令和元年房総半島台風の復旧において、石井市長の先頭に立った政府、国会議員等への積極的な要望活動によって、国や県、市内外から多くの支援を得ることができました。今後、例えば、およそ30億円と、大きな事業となる周西の丘小学校や公民館の建設では、国会議員や文部科学省への要望活動が、市債などの市民負担を少しでも減らすカギとなるのではないのでしょうか。また、君津インターチェンジ周辺開発については、知事や県議、商工会議所や民間と市長との緊密な連携が規制を突破し、事業を実現するカギになると考えます。さらに、あと27年後の2050年に、温室効果ガスを実質ゼロにする目標を掲げた脱炭素においても、東日本製鉄所君津地区で世界初の大型高炉を使った水素還元製鉄の実証実験を行う企業と市長が情報共有や協力をどれくらいできるかが大きな要素になると考えます。こうしたことは職員ではなかなかできないことであり、政治家である石井市長しかできないことです。しかしそこを市長が切り開くことが、挑戦する職員を励まし、勇気づけ、さらなる挑戦を導き、結果的に市民のための多くの政策が実現することにつながるのではないのでしょうか。政治家としての市長の政治姿勢、思いについてお聞きします。
		2 市民の命を守る防災対策について	1 危機管理監のこれまでの取組と今後について	国土交通省から来ていただいた危機管理監によって充実した本市の防災対策の成果、また、今後の展望についてお聞きします。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 君津パーキングエリア周辺の活性化について	1 優先的な地籍調査の必要性について	新しい総合計画や新しい都市計画マスタープラン案の中で、君津パーキングエリア周辺の活性化の方向性が示されています。物流や交流の拠点として位置付けられ、フルランプ化なども検討されており、市民からは期待が寄せられています。市として、まずできることとして周辺の地籍調査が必要だと考えますが、見解をお聞きします。
		4 森林整備について	1 森林組合の活性化について	新たな森林環境税は年間約3000万円を見込んでおり、さらに増えていく見通しです。その貴重な財源を豊かな森づくりと地域活性化につなげていくカギになるのが森林組合です。先進地の愛媛県内子町の森林組合では最新の大型機械の導入、ドローンやデジタル機器の活用、林野庁の補助金活用などで売上や従事者数も増え、平均年齢も若くなっています。また、小中学生や大学生に向けた若い世代を森の仕事に呼び込む取組、バイオマス発電への協力などで地域が活性化しています。本市もそのような未来を目指したいと考えますが、本市の担当する森林組合と先進地では上記の点でどのような違いがあるのかお聞きします。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		5 選挙について	1 ナッジを活用した投票率の向上について	保健福祉分野において、英語で軽く押すことを意味する「ナッジ」の活用が進んでいます。行動経済学や心理学を用いて、チラシの作成や文の工夫をすることで検診の参加人数が増えるなど効果をあげています。投票率の低下が続く本市の選挙でもナッジを活用した取組を提案しますが、見解をお聞きします。また関連して、高校生の主権者教育の取組が必要だと考えますが、見解をお聞きします。
		6 公共施設の屋根と公用車管理について	1 管財部門における脱炭素に向けた課題について	脱炭素に向けて非常に多くの国の支援メニューがある一方で、その内容は複雑多岐にわたります。これまで議会が求めてきた電動車等の導入、市民へのシェア、公共施設の屋根を使った太陽光発電に対する国の重点加速化事業の補助要件と管財部門としての課題をお聞きします。
		7 教育文化施設について	1 建設費低減に向けた取組について	トルコの大地震もあり、避難所でありながら耐震性の低い周南、小糸、小櫃公民館をただちに建て替える必要があります。再整備基本計画策定業務委託の仕様書にある立体都市公園制度活用のメリットについてお聞きします。また文化ホールの大規模改修費用は莫大であり、準備段階から、国が推奨しているPFI事業の活用や民間との連携が必要だと考えます。早めの準備を提案しますが、見解をお聞きします。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		8 高齢者の補聴器購入に対する支援について	1 自治体による補聴器の購入支援について	多くの市民が耳の聞こえに悩んでいます。聴覚の身体障害者手帳が交付され、国における補装具費支給制度の対象となる難聴者は、1割負担で補聴器の購入ができますが、その現状についてお聞きします。また、それに当てはまらない軽度、中等度の難聴に悩みながらも、年金生活の中で、高額な補聴器を買うことができずに悩んでいる高齢者が市内に多くいます。生活の質の向上のため、少ない額であっても支援すべきと考えますが、他自治体の状況についてお聞きします。
		9 消防団について	1 操法大会の中止、廃止について	一昨年の国の「消防団員の処遇等に関する検討会」で、「操法大会を前提とした訓練が大きな負担となり、幅広い住民の消防団への参加の阻害要因となっている」とし、「出場隊を輪番制にすること」や「順位をつけない発表会形式として過度な競技性を抑止する」という最終報告が出されました。例えば山形県では山形市をはじめとするほとんどの市町村が操法大会を廃止、中止するなど、全国に操法大会見直しの動きが広がっています。しかし、平成25年の消防団員アンケートで「操法が負担」という結果を受けても、本市の操法大会は続いています。団員や家族の想いに寄り添った判断が必要な時期だと思いますが、見解をお聞きします。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	19番 須永 和 良 予定日時 3月8日(水) 11:00~11:45	1 君津市の人口 流出を抑制する ための施策につ いて	1 人口流出の要因について	人口の流出には様々な理由がありますが、本市として対処すべき一番の問題は住宅供給です。千葉県ホームページで公開されている建築着工統計という資料によると、君津市の人口は約81,000人、袖ヶ浦市の人口は約65,000人ですが、令和3年度のデータで、君津市の住宅着工戸数は421件に対し、袖ヶ浦市の住宅着工戸数は790件です。袖ヶ浦市は人口が約16,000人少ないにも関わらず、約2倍の着工数、人口1万人あたり住宅着工戸数は約2.3倍です。その理由は整備された宅地を多く供給しているからです。本市は宅地供給の量が少ないために選択肢が少なく、若い人から選ばれにくいという状況にあります。人口流出を防ぐには宅地開発の推進が必要であると考えますが、まずはここまでの住宅着工戸数からみる分析について市と共通の認識であるかどうか、見解を伺います。
			2 市街化区域の見直しについて	近隣市と2倍以上の差をつけられた着工戸数の差を解消するには宅地開発を推進することが必要です。最も早く手をつけるべきは市街化区域内です。農地転用や開発許可などのハードルが低く「市街化を推進すべき区域」と定義されています。市街化区域内農地の所有者に対し宅地化への意向確認をしたらどうかと考えますが、見解を伺います。また、県の都市計画区域マスタープランが令和7年に見直されるタイミングに合わせ、本市の市街化区域の見直しを提案していくべきであると考えますが、見解を伺います。

令和5年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 都市計画法の改正による開発行為の厳格化について	近年の頻発・激甚化する自然災害に対応するため、災害ハザードエリアにおける開発抑制、移転の促進など、安全なまちづくりのための対策を講じるために、令和4年4月1日から都市計画法の一部が改正されました。この改正の主な内容と、現在ハザードエリア内に暮らしている人の命はどう守るのか伺います。あわせて、市道支線1号の建設時に発生する約38,000㎡の土をハザードマップの浸水区域の希望者に防災対策として提供したらどうかと考えますが、見解を伺います。
			4 農地転用と農業振興のバランスについて	市街化調整区域の農地で宅地開発のために転用しやすいのは非農用地で基盤整備を行っていない場所、かつハザードマップで危険性がない場所と限られてきます。どのような場所が宅地開発の対象となり得るのか、可能性のある場所を伺います。また、農用地指定がされているかどうかわかる地図を作成したらどうかと提案しますが、見解を伺います。
			5 10年以上の長期的視野に立った本市のランドデザインについて	長期的視野に立てば市道坂田九十九坊線の延伸と、北子安小学校北側の山砂採取場跡地の活用は欠かせません。特に坂田九十九坊線の延伸は、すでに市民の税金を使い三直貝塚橋を建設済みであることからやるべき事業です。改めて市の見解を伺います。